

岡崎のまちづくり情報をお届けします!

りた便り

Vol.

79

NPO法人 岡崎まち育てセンター・りた 機関紙〔2008年4月1日〕

3月15日(土)には、『プレLibra交流会』が開催されました。これは、りぶらサポーター(岡崎市図書館交流プラザ(愛称Libra)を市民の力でより良い施設にしようとする有志の会。りたが事務局を担当)が主催したものです。会場の松坂屋岡崎店6階のコミュニティサテライトオフィス全体に「小さなLibra」をつくり、いち早く体感してもらおうと企画運営されました。本物のLibraの主動線である「お城通り(南北の通り道)」と「お堀通り(東西の通り道)」も再現され、カフェの試食コーナー、お試し託児、ジャズコレクション視聴コーナー、ホールでの成果発表会、等盛りだくさんの内容で、当日は、約900名の来場者で賑わいました。

最近では「岡崎まちづくりに学びたい」「りたの取り組みを知りたい」等の問い合わせもいただくようになり、一部インターン生として受け入れることも始めました。外部からの評価に対して、恥ずかしくない魅力的な事業展開を今後も進めたいと思います。

組織体制 の変革

年度があげました。平成20年度を迎え、りたの組織を変革します(詳細は、2ページ参照)。平成17年度より、岡崎市北部地域交流センターを拠点に市民活動支援を始め(当時、りたの前身である岡崎市民活動支援協議会として)、その後も南部と西部の地域交流センターの管理運営業務を受託。一方で、中心市街地まちづくり支援、岡崎市図書館交流プラザの市民サポーター活動支援、東部地域交流センターの計画ワークショップと多岐に渡る市民まちづくり支援に携わってきました。

今後、組織内の情報循環を良くし、スタッフのスキルアップを進め、一方で行政や外部の組織とも連携を図りながら、更に力強くまち育て支援をしていきます。



岡崎まち育てセンター・りた

団体会員(年会費10,000円)

個人会員(年会費3,000円)

☆ご推薦の団体などお心当たりがありましたらご連絡ください。

事務局(Tel 0564-45-4560)

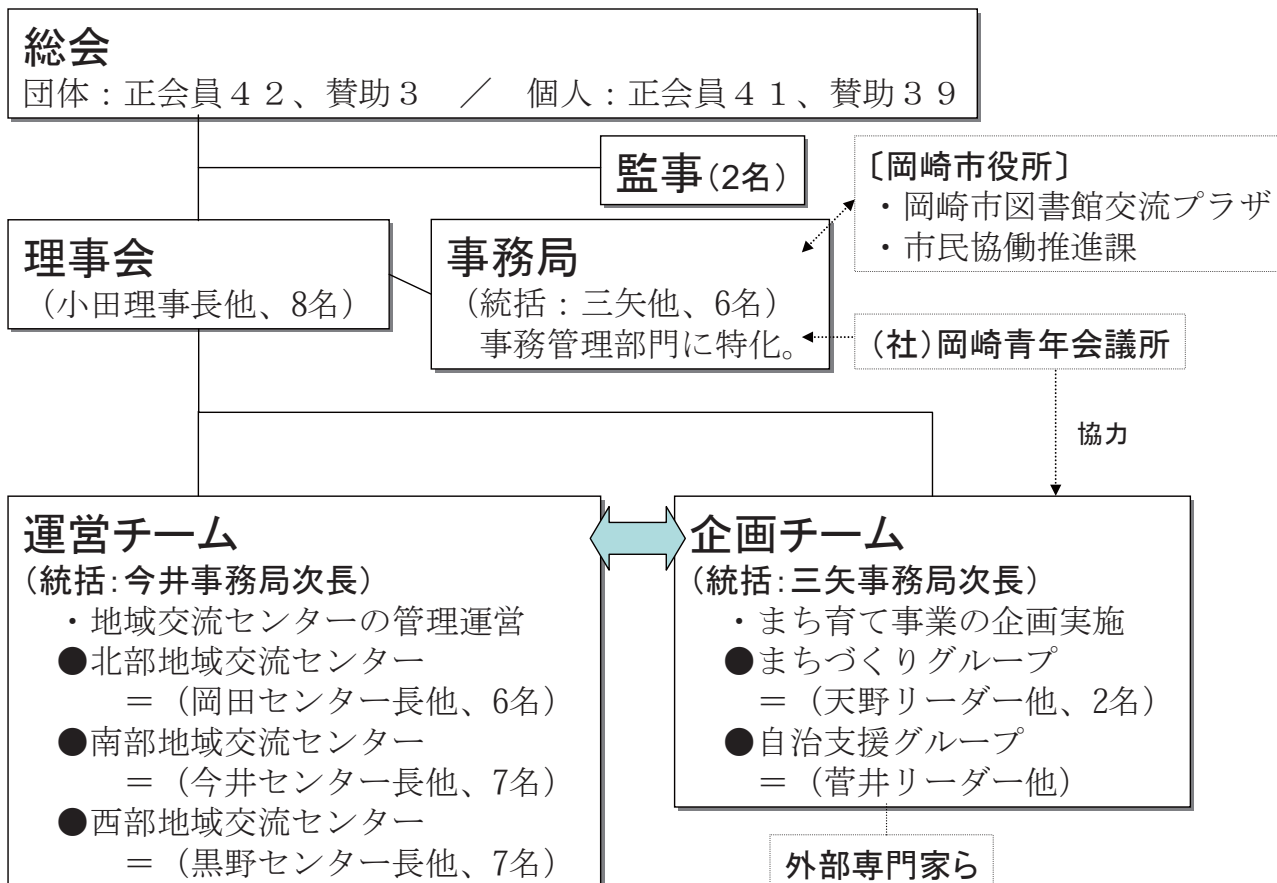
会員募集中





20年度 りたの組織が大変身！

りたが管理運営する地域交流センターの数も、3館に増えました。今年11月には、岡崎市図書館交流プラザ（愛称 Libra）が開館し、この中に「市民活動センター」が設置されることで、地域交流センターの中央機能が誕生します。これらの変化も見越し、組織体制の見直しと、人事配置を変更します。



●主な変更点

1. 「運営チーム」と「企画チーム」の開設

これまで、事業単位で「部会」を設置してきましたが、これを廃止。「運営チーム（地域交流センターの会館運営を担う）」と「企画チーム（市民まちづくり活動の支援を担う）」に再編。

2. センター長の交代

2月より西部の初代センター長に黒野が就任。他の地域交流センターのセンター長が交代します。4月には、北部が岡田（貴）に交代、南部は引き継ぎ期間の後、山田（高）に交代します。

3. ダブル事務局次長体制

これまで小澤事務局長（非常勤ボランティア）が担っていた業務を、三矢と今井の2名の事務局次長に業務を移管し、より迅速に組織としての対応が出来るようにします。





国際都市・岡崎！！？は、既に始まっています。

りたでは、りぶらサポーター活動（岡崎市図書館交流プラザを応援する市民活動）の支援を通じて、国際交流のボランティアさんらともつながりが生まれました。「外国人と仲良く暮らすまちづくり」に向けて、国際交流の現場に携わっている日本人、外国人、双方のご意見をお聞きしました。

鈴木さんの話

はじめまして。鈴木 美帆です。

私は、6年前から国際交流（交流部会）サポーターをやっています。初めは、海外旅行が好きだから、ちょっとやってみようかな…と単純な気持ちでした。また、外国人にあったら『英語で話さないと・・・』と勝手な思い込みをしていました。私は今でも、英語も、ポルトガル語も、中国語も話せません。しかし、日本語だけで、国際交流のサポーター活動を続けています。何故なら外国の方が、片言の日本語で頑張って話してくれるから

です（岡崎では、土・日にボランティアグループによる日本語教室が開催されています）。岡崎市には、約12,000名の外国人が住んでいるのをご存知ですか？岡崎市在住NO.1は、ブラジル人（ポルトガル語）です。毎年、毎年増えている状況ですので、街で見かけたり、ご近所に住んでいる方も多いと思います。みなさんが笑顔でニコとするだけでも外国の方は、受け入れられているなど感じてくれるはずですよ。

みなさん、岡崎人ですから・・・。

岡崎市の皆さんへ：

サンドラさんの話
（スペイン語を教えているボランティアさん）



私は17年前にアルゼンチンから来ました。その時日本語は全く話せませんでした。日本で生活するために日本語を勉強したので日本人の方々と話したくても、なかなかチャンスがありませんでした。岡崎に住んでいる外国人はたくさんいるので、同じ気持ちの人はたくさんいると思います。

是非、日本語で話しかけてほしいです。

言葉が通じなくてもご笑顔頂くともらえるだけでもうれしいです。

サンドラ
SANDRA

〔参考〕『国際交流（交流部会）サポーター募集中！』

年間を通して岡崎市民と岡崎在住の外国人が交流のできるパーティーなどを日本の伝統を取り入れながら開催しています。興味のある方は、sakura416416@gmail.com（鈴木）まで

新人スタッフ紹介

…3月に、若手男性スタッフ・山田高広を採用しました。南部地域交流センターに配属です。

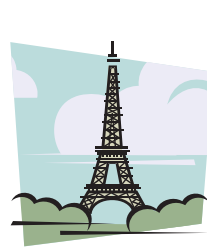
2007年の春、友人から「岡崎まち育てセンター・りた」の活動を知りました。それから約1年を経て、これまでお世話になっていた東京の輸入商社を退職し、この3月からりたの職員となりました。

私はこの岡崎市で生まれ、育ち、一旦は就職のため故郷を離れましたが、この地に戻ってくるきっかけとなったのは、昨年4月に初めての子を授かったことにあります。

その頃から子どもたちに、心の拠り所となるような良き故郷を持ってほしいという思いが強くなり始めていました。しかしながら、どのような場所、どんな環境が良き故郷として子どもたちの心に残されるのかははっきりとした答えをまだ私自身持ていません。

私ができることは、答えを出してあげるのではなく、子どもたち自身がこの岡崎を良き故郷かどうか決めることのできる「ひと」「もの」「こと」をつなげることだと思います。

りたの一員として、また一岡崎市民として、その良き故郷の潜在する材料を可能な限り発見し、この岡崎市をみなさんと一緒に持続可能なまちに育てていくことが、これからの役割と考えています。



岡崎まち育て情報 …新しい年度を向かえ、新体制での会合が動き始めます。

①「市民協働の仕組みを考える市民会議」

日時：4月4日（日）14:00～16:00

場所：福祉会館視聴覚室

主催：岡崎市・市民協働推進課

内容：市民協働条例の骨子が見えてきました。
詳細の内容検討に入ります。

③「りた事務局会議」

日時：4月12日（土）9:00～12:00

場所：なごみん防災活動室

主催：りた事務局

内容：平成20年度から、体制を変更しますが、
定例の情報共有は引き続き行います。

④「第1回 りぶらサポータークラブ準備会」

日時：4月17日（木）9:30～12:00

場所：未定

主催：りぶらサポータークラブ準備会

内容：りぶらサポーター活動を、更に組織化。
会の趣旨や規約作りを行います。

②「家康行列」(以下、岡崎市HPより抜粋)

※今年の家康行列の市民団体PRでは、りぶらサポーターによるLibraのPRを行います。

日時：4月6日（日）13:00～

場所：伊賀八幡宮から乙川河川敷

主催：岡崎市

■開催時間と行列通過予定時刻

- ・出陣式（伊賀八幡宮境内） 13:00
- ・伊賀八幡宮出発
先頭 13:30—後尾 14:00
- ・康生北交差点
先頭 14:10—後尾 14:40
- ・島町交差点
先頭 14:35—後尾 15:05
- ・東岡崎駅間
先頭 14:45—後尾 15:15
- ・殿橋下流左岸
先頭 15:00—後尾 15:30



事務局
より

新しい年度になりました。
体制も一新し、
新鮮な気持ちで始めます。

〒444-2147 岡崎市西藏前町字季平45-1
岡崎市北部地域交流センター・なごみん内
NPO 法人岡崎まち育てセンター・りた事務局
☎(0564) 45-4560 Fax (0564) 45-1560